



あゆみ

～3月号～

仙台 Y M C A 幼稚園
2024年2月22日発行

主 題 「成長の喜び」

聖書の言葉 「あなたがたはすべての人と平和に暮らさなさい」

ローマの信徒への手紙 12:18

あっという間に3月になりました。年長さんは残り少ない幼稚園生活です。みんな元気で楽しんで欲しいと思っています。

私たちが恵まれているのが、卒園してもプールやサッカーなどの習い事で卒園児にまた会えることです。ずっと繋がっていたいと思っています。習い事などがなくてもいつでも訪ねていただければ嬉しいです。

私にもまだ繋がっている小学校の時の先生がいます。とても面白い先生で、私たちが自習している間に、先生が校庭に宝物を隠して宝探し大会をしたり、流行していたダンスをみんなが踊れるように練習したりなどたくさんの思い出があります。

偶然、先生のお孫さんが私の子どもが通う小学校と同じで、授業参観の時に再開することができました。今でも悩みがあると電話をしてアドバイスをもらっています。これからもずっと繋がっていたいと思っています。

私たち保育者も、卒園してもこんな風に園児や保護者の方と繋がっていられたら嬉しいなと思います。何か役に立てるようなことがあれば遠慮なく連絡をください。

この春、一番末の息子が高校を卒業します。上の子から数えて9年間高校生のお弁当を作っていた私にとってほっとする反面、寂しさもあります。幼稚園の保護者の皆さまもお弁当を作っていたことを良い思い出として心に残っていたら嬉しく思います。(園長 高橋祐子)

3月のねらい

もも組・・・友達と一緒に過ごす時間を楽しむ

いちご組・・・できるようになったことに自信を持ち、進級を楽しみにする

身近な人に、ありがとうの気持ちを表す

ひまわり組・・・成長を喜び、来年度への期待をもつ

感謝しながら過ごす

ゆり組・・・最高学年として誇りをもって過ごす

周囲へ感謝の気持ちを伝える

～行事のお知らせ～

1日(金) もも組 個別懇談開始

◎詳細は以前お配りした『個別懇談のお知らせ』をご確認ください。

4日(月) ゆり組 わらべうた遊び

5日(火) ひまわり組 プールフェスティバル

【時 間】 9時40分 ～ 10時40分

◎保護者はプールフロントから見学できます。写真撮影はご遠慮ください。

6日(水) 全学年 地震訓練

地震を想定した避難訓練を行います。

8日(金) 全学年 誕生会・リトルシェフ

幼稚園で調理したものをみんなで食べます。

<メニュー>カレー(人参、じゃがいも、玉ねぎ、豚肉)

<シェフ>いちご組、ひまわり組 ◎前日までにスモックと爪の確認をお願いします。



★全学年、下記の持ち物をご確認ください。

持ち物：お弁当箱に入れたご飯、ラップで包んだご飯(おかわり用)、スプーン

※その他、普段と同じくおしぼり等をご準備ください。

15日(金) 全学年 午前保育

卒園式準備のため午前保育となります。

16日(土) ゆり組 卒園式

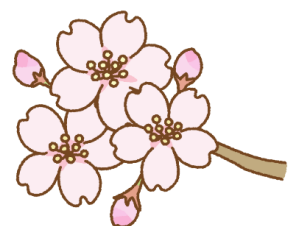
【開式】10時 【解散】11時(予定)

◎本日お渡しした卒園式のご案内をご確認ください。

◎もも・いちご・ひまわり組は休園です。

預かり保育は実施しますが、職員みんなで卒園をお祝いしたいので、出来る限りお休みのご協力をいただきます。

◎ゆり組の登園はこの日までですが、預かり保育は3月30日(土)まで利用することができます。ご利用の方は、連絡アプリで申し込みをしてください。



14日(木)～19日(火) もも・いちご・ひまわり組 保育用品持ち帰り期間

ロッカーにある保育用品（道具箱類・スモックなど）を数回に分けて持ち帰ります。持ち帰る物はクラス
のホワイトボードでお知らせしますので、確認の上お持ち帰りください。

◎絵本バッグは常に園に置いておくようお願いします。

◎19日(火)に、進級祝いと新年度用品をお渡しします。新年度用品の準備については、終業礼拝の日
に配付する『春休みだより』をご覧ください。

19日(火) もも・いちご・ひまわり組 終業礼拝・午前保育

今年度最後の礼拝を行います。9:00までの登園をお願いします。

◎全園児、着替え袋を持ち帰ります。春休みに預かり保育を利用するご家庭は、中身を確認の上再度お持
ちください。

〈来年度の予定〉 ☆4月のあゆみと予定表は春休み中に発行します。必ずご確認ください。

4月6日(土) 入園式・新入園児保護者連絡会

対象のご家庭には、後日、『入園式のご案内』をお渡しします。

4月10日(水) 進級礼拝・進級児保護者連絡会

詳細は、2023年度の3学期終業礼拝にて配付する『春休みだより』にてお知らせします。

4月11日(木) 新入園児登園開始

〈お知らせ〉

ベルマークで購入しました♪

集めたベルマークで、新しいボールを購入することができました。

収集と集計のご協力をいただきありがとうございました。



雪遊びセットをお持ち帰りください

暖冬の影響で、今後は積雪が見込めなさそうのため、雪遊びセットをお持ち帰りいただきたいと思いま
す。雪が積もる日があれば、その日に持参するか着用の上で登園していただくようお願いいたします。

ご準備ありがとうございました。

来年度より駐車場がご利用いただけます

2024年度より、登降園時のみ、駐車場をご利用いただけるようになります。詳しくは3月19日の終
業礼拝の日にお知らせしますので、ご覧ください。

また、その他の来年度からの変更点についても19日にお知らせします。ご確認をお願いいたします。

ゆり組の保護者のみなさんへ

◎保育用品（道具箱や着替え袋など）の持ち帰りについて

・春休みに預かり保育を利用しないご家庭

⇒3月11日～15日の間に保育用品を全て持ち帰ります。

持ち帰るものをホワイトボードに記載しますので、ご確認の上お持ち帰りください。

この期間は毎日絵本バックを持参するようお願いいたします。

・預かり保育を利用するご家庭

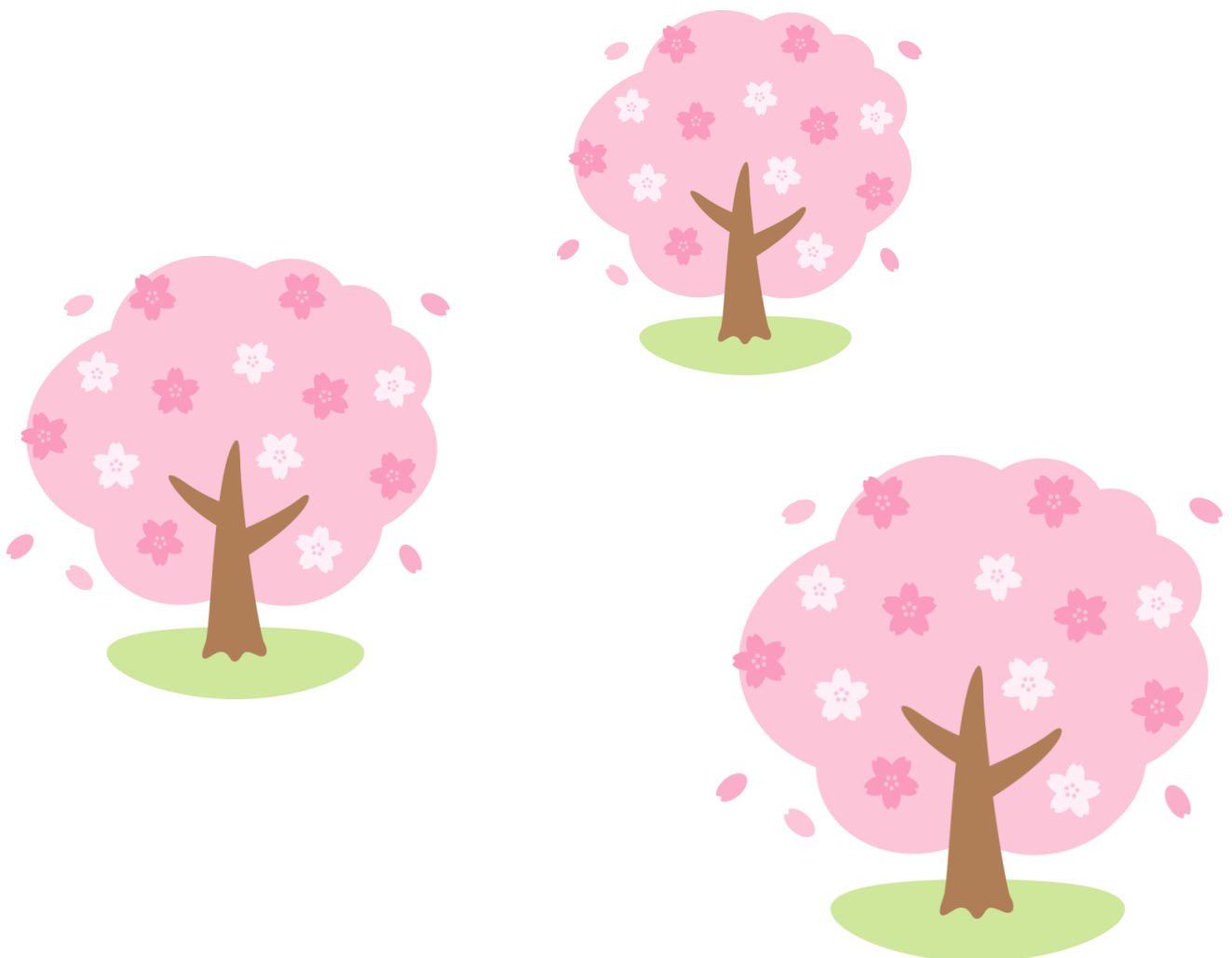
⇒3月30日（土）までに、お持ち帰りください。

持ち帰るタイミングは各ご家庭にお任せします。着替え袋は最終登園日まで園に置いておいてください。

◎引き落としについて

預かり保育利用料等は4月15日にゆうちょ口座より引き落としとなります。

引き落としが完了するまでは口座を解約しないでください。



ももぐみだより

寒さの中にも暖かい日が増えてきました。気持ちの良い天気の日には、寒さを吹き飛ばすくらい元気いっぱい園庭を走り回っています。もも組だけで園庭を使える時間は、大きなシャベルを持って車になりきって運転をしている子たちや、砂場で黙々とお料理を作って「食べにきてー！」とお店屋さんを開いている子たちなど、2～3人で仲良く遊んでいる姿が見られます。時には、友だちに玩具がぶつかってしまったり、喧嘩になってしまうこともありますが、勇気を出して「ごめんね」が言えるようになったり、「大丈夫？」と気遣ったりしているところをみて、子どもたちの成長を感じていました。

2月を振り返って

2月のねらいは『自分で身の回りのことをやってみようとする』でした。集まりで朝の支度やお弁当の準備など、もも組になってからできるようになったことを振り返ってみました。「他にもできるようになったらカッコいいね！」という声のでたので、上着に自分で腕を通すことや玩具の片付けを丁寧にしようとする気をつけること、トイレで排泄をしてみようとするなど、それぞれの子もたちが頑張っている姿が見られました。トイレに行くとシールが貰えるトイレカードを作り、まだ排泄はできなくてもトイレに行くことに対して積極的になった子もいます。3月も子どもたちのやる気を引き出していきたいと思います。

3月のねらい

3月のねらいは『友だちと一緒に過ごす時間を楽しむ』です。

いよいよもも組として過ごす最後の月になりました。入園してから初めての集団生活だった子もいましたが、3学期になってからは、友だちと一緒にブロックや砂遊びなどを楽しむことも増えてきました。外遊びではかくれんぼが大人気で、「かくれんぼやりたいな～」と子どもたちを誘うと、勢いよく「やる！」「ぼくも入れて！」と集まってきます。そこで、3月は友だちと一緒に楽しいを共有しながら過ごしていきたいと思います。かくれんぼだけでなく、むっくりくまさんや簡単なルールにしただるまさんが転んだなど、人数が多いと楽しい遊びを紹介していきます。ルールを覚えていなくても、友だちと同じことをすることが楽しい！と感じる時間を作っていきたいです。

他にも、西公園への散歩や簡単な調理活動も行う予定です。残りの1か月も子どもたちが楽しく登園できるよう、様々な活動を準備していきます。





いちごぐみだより



2月は暖かな日が続いたかと思えば、雪が降る日もありました。暖かい日と寒い日を繰り返しながら、季節が少しずつ春に向かっていていることを感じます。気温が高い日は、「ピクニックできるかな？」と話し、気分はすっかり春のようです。

次はひまわり組になることに気が付き、大きくなることに自信を感じている姿が生活の中に表れています。4月からの話をすると、「きゅうしょくはなにができるかな～」「くるみぐみさんもいる？」と新しく始まることにも期待を持っているようです。

2月の姿

「ふわふわ言葉」「ちくちく言葉」について話をし、集まりではそれぞれの言葉についてどんなものがあるかな？とみんなで出し合いました。遊びの中のふとした言葉のやり取りで、あまり嬉しくない言葉が言われたとき、一人の子が「…いまのはちくちくかな？」と言いました。その場で「いまは…」「どっちだろう」と周りの子たちと考えていると、『言葉そのものはちくちくではない』けれど『使い方がちくちくだった』と結論が出ました。こうした問いかげが出ることや、一緒に考えられることに、子どもたちの考える力や周りの人を気にかける気持ちが育っていることを感じました。

3月のねらい

「できるようになったことに自信を持ち、進級を楽しみにする」

「身近な人に、ありがとうの気持ちを表す」

3月のねらいはこの二つです。既に進級を意識し始めている子ども達。入園当初に比べ、いつの間にかできるようになったことがたくさんあります。そのどれもが、今までの子ども達の頑張りの結果だと思います。幼稚園で好きな遊びがあること、友だちと楽しく過ごせること、自分で支度ができること、いろんな活動を楽しんでいること…みんなが今できていることは、とっても大切な力です。今までのみんなも、今のみんなも、これからのみんなも、とっても素晴らしいよと伝えながら、「楽しかった！」という気持ちで締めくくれるように過ごしていきます。

また、たくさんの人に出会って過ごしてきた子ども達。仲良しの友だちができたり、友だちとのけんかを経験したり、様々な大人と遊び、褒められ、時には怒られたこともあったでしょう。たくさんのお出会いと関わりを持ち、関係を広げた一年になりました。立町会館の中にも、知っている人がたくさん増えました。お世話になった身近な人に様々な形で「ありがとう」の気持ちを伝え、進級を迎えられるようにしていきます。誰にどのように伝えるかは、子どもたちと一緒に考えていきます。



ひまわりぐみだより



暖かい日が続き、春の訪れを感じるようになりました。園庭では以前、花壇に植えたチューリップの球根が芽を出し始めました。その姿を見つけた子どもたちは、「芽が出てきている！」と成長を喜んでいました。また、先月からお部屋で水耕栽培を始めたヒヤシンスも日々成長し、きれいな花が咲き始めました。グループによって違う色の花が咲き、子どもたちはわくわくした姿でお花の様子を見ています。これからも綺麗な花を咲かせられるよう、毎日心を込めて育てていきたいと思ひます。

やってみたいこと

1月末にひまわり組のみんなで残りの時間で「やってみたいこと」を決め、2月はそれを楽しみました。お部屋に掲示してある「やってみたいこと」の一覧を見て、「はやくやりたい!」「これはいつできるの?」と早く遊びたくて待ちきれない子どもたちです。残りのひまわり組での時間が充実し、たくさん経験ができるように日々過ごしていきたいと思ひます。

3月のねらい

一つ目のねらいは「成長を喜び、来年度への期待を持つ」です。年度終わりのこの時期は、自分たちが大きく育ったことを実感しながら過ごして欲しいと思ひています。「お弁当を残さなくて食べられるようになった」「縄跳びができるようになった」「新しい友だちができた」「鬼ごっこで憧れのお友だちをはじめてタッチできた」など、子どもたちができるようになったことは山ほどあり、この一年で心も体も大きく育ちました。今後は自分たちの成長をより実感できるように、写真を見ながらこれまでの出来事を振り返ったり、友だちの素敵ところを伝え合ったりする時間をつくっていきます。大人が、「すごいね」「できるようになったね」と、褒めた関わりも継続していきますが、仲間意識が高まっている今こそ、子どもたち同士で認め合う経験を大切にしたいと思ひます。さらに、給食（子どもたちには、「お食事」と伝えていきます）が始まることや、1～2歳児が入園する話題にも触れていき、新しく改築した居室で過ごす時間もつくりながら、来年度を楽しみに待てるようにしていきたいと思ひます。

二つ目のねらいは、「感謝しながら過ごす」です。これまでの日々を振り返ることで、自分の近くにはいつも支えてくれる誰かがいることに気づき、感謝の気持ちを持ちながら過ごして欲しいと思ひています。保育では、感謝にまつわる話題に触れたり、大人が積極的に感謝を伝え合う姿を見せたりしながら、「ありがとう」の言葉をキーワードに過ごしていきます。アビさんや、リーダーたち、保護者の皆様など、この1年でお世話になった方々への感謝の表現方法も、子どもたちと相談しながら決めていきます。中には恥ずかしくて感謝を相手に伝えることが難しい子もいます。感謝を相手に伝えられることはもちろん素敵なことですが、自分の心にありがとうの気持ちが生まれ、その気持ちを心に留めておくこともとても大切なことだと思ひます。個々に感謝のカタチは違いますが、その子に合ったカタチに十分寄り添いながら感謝について考える月にしたいと思ひます。ひまわり組で過ごす最後の月が、ありがとうの気持ちでいっぱいになることを願ひ、このねらいとしました。

毎日寝る前に、その日の嬉しかった出来事や、ありがとうと感じた出来事をお子さんと一緒に話してみてください。新しい一日がより豊かで、幸せに満ちたものになりますよ☆



ゆりぐみだより



卒園式まで残り 1 か月を切りました。子どもたちが卒園式で歌う曲を歌っている姿を見ていると、式当日を考えてしまい早くも寂しい気持ちが溢れてくる担任たちです。卒園を迎えるまでの間、子どもたちが「幼稚園楽しかったな」「みんなと過ごせてよかったな」と感じられるように過ごしていきたいと思います。

幼稚園生活最後の月のねらいとして、次の二つを立てました。

【最高学年として、誇りをもって過ごす】

“ゆりぐみわくわくはっぴょうかい”に向け、一人ひとりできるようになったこと、見せたいことを決め、上手になるために取り組んできた子どもたち。進級当初は少しでも難しいと感じると諦めてしまいがちでしたが、今では少し難しいと感じることでも挑戦し、できるようになるまでやり続ける姿が見られています。

また、先日のゆり組さんが参加する最後のわくわく保育の日は、スイートポテトの作り方を率先して小さいお友達に教えてくれていました。最後には「今までありがとう」の感謝の気持ちを沢山伝えてもらい、嬉しそうな子どもたちでした。その表情には年長さんとしての自信が満ち溢れ、堂々としている姿も見られます。そこで、3月は最高学年としての誇りを持って卒園を迎えてほしいと思いこのねらいとしました。これまでの生活の中で培ってきた自信を誇りに変えられるよう、保育者からも友達からも認められていることを感じ、自分が大好きという気持ちをもてるような環境を作っていきたいと考えています。

【周囲へ感謝の気持ちを伝える】

先日、子どもたちと、リーダーへの手紙を書こうという話になり、みんなで作る機会をもちました。これまで楽しく活動できたことへの感謝の気持ちを、みんな思い思いに絵や文字で表し、心のこもったメッセージカードが作りあがっています。運動遊びのリーダー、プールのリーダー、英語で遊んでくれたアビさんにそれぞれ手渡す予定です。

リーダーだけではなく、身近にいる人がみんなのことを見守ってくれていたおかげで、こんなに成長できたということについて考えられるようにしていきたいと思います。大きくなったこと、色々なことができるようになったこと、素敵な友だちや家族がいつも近くにいること…クラス全体で改めて振り返り、『ありがとう』の気持ちをもつこと、そしてそれを様々な形で伝えることを大切にしていきます。感謝を伝えられると、どんな気持ちになるかということも一緒に考えていきたいです。

幼稚園生活の振り返りができるよう、いちご組やひまわり組のときのドキュメンテーションをクラスで見られるようにしたいと思います。お部屋に置いておくので、よろしければ親子でもご覧になってみてくださいね。

いよいよ卒園までのカウントダウンが始まってしまいます。最後の最後まで子どもたちが充実した生活を送れるよう、成長に携わっていきます。どうぞよろしくお願いいたします。